

## 第52回番組審議会の審議結果について

1. 開催年月日 2022年9月16日（金）11時～
2. 開催場所 株式会社ケーブルメディア四国 会議室
3. 出席委員 （7名 出席）
  - 灘波 順一 委員長
  - 加藤 昭彦 副委員長
  - 北川 つき子 委員 （代理 北川 大祐様）
  - 長谷 有美 委員
  - 合田 恵梨子 委員
  - 古竹 孝一 委員
  - 国東 宣之 委員
4. 会社側出席者
  - 藤網 郁夫 （取締役社長）
  - 林 秀郎 （放送部長）
  - 天雲 光紀 （放送部編成制作課長）

## 5. 審議結果

議案の自主制作番組 ①たかまつハッピー♪デイズ 新コーナー「とっておき高松」、自主制作番組②讃岐由来帖「屋島東小からのご依頼!？」について担当者より番組制作の意図などを説明した後、それぞれの番組を審議して頂いた。各委員からの主な意見は次のとおり。

### <主な意見>

#### ① たかまつハッピー♪デイズ 新コーナー「とっておき高松」

- ・3～5分と程よい尺で集中して見られた。
- ・短い時間で行政情報を分かりやすく伝えていてよかった。
- ・瀬戸芸におけるコロナ対策などタイムリーな情報が紹介出来ておりよかった。
- ・映像通報システム「Live119」は知らなかったなので、住みやすい（安心な）街であることを上手くPRしていると感じた。
- ・テーマは、市が推したい情報だけでなく、市民が知りたい情報も設定すべき。
- ・高松市が情報を発信して、その後どうしたいのか？ 例えば瀬戸芸春会期であれば来て欲しい、Live119なら使って欲しい、高松市美術館 鴻池展なら美術館へ足を運んで欲しい、など最後のPR告知をしっかり行った方がよかった。
- ・災害やコロナの予防対策として、CATVが果たす役割は大きいと感じた。
- ・制作した動画をインターネットでも共有することで、より広く情報発信出来ていた。

#### ② 讃岐由来帖「屋島東小からのご依頼!？」

- ・子供たちの出演がよかった。子供たちが地域の歴史を知り、紹介していくことで地域への思いが強まる。
- ・子供たちの教材として、地域の歴史以外にも、県産品をテーマにして欲しい。
- ・子供たちのVTRがかわいいけど、長く感じた。VTRに地図表記などの補足説明を入れてほしい。
- ・インタビューがマスクで聞き取りづらかったのでスーパーでフォローしてほしい。
- ・源平に関する取り組みは、牟礼は熱心にやっているが屋島は無かった。今回、屋島地区の子供たちが取り組んだのはよかった。
- ・子供たち制作の動画紹介になっているので、制作中の様子や小道具なども紹介して欲しい。
- ・今回は、特別編ということではあったが、「讃岐由来帖」のコンセプトに合っておらず、他の番組で紹介すべきだった。
- ・学校活動のPRがSNS中心だと若い世代への訴求に偏るが、TVだと年配世代への訴求も期待できる。
- ・地域の昔話をとりあげることは大事で、子供たちにとって生きた教材になる。
- ・働き方改革で教師は広報活動まで手が回らない。創立記念など学校の行事やイベントがあれば、番組で紹介してほしい。

## 議案 自主制作番組①

番組タイトル	「たかまつハッピー♪デイズ」内 新コーナー「とっておき高松」
放送期間・番組尺	2022年4月～（月2回制作）・3～5分/回
番組コンセプト	高松市が発信したい「暮らしに役立つ行政情報（歴史・文化・観光）」を弊社が保有する地域情報番組の制作ノウハウを活用して、親しみの持てる映像コンテンツとして制作する。制作した映像は、弊社番組の中で幅広い世代に視聴いただいている「たかまつハッピー♪デイズ」でタイムリーに放送するほか、Webなど多様なメディアへ展開いただけるようにする。
番組内容	高松市から提供いただいたテーマに沿って、情報番組内で弊社MCとのやり取りやテロップ等を活用して、分かりやすく行政情報をお伝えする。（テーマによっては、屋外ロケを行う） 屋外ロケについては、高松市の新しい取り組みや新たな観光スポット等を短時間で分かりやすく紹介できるように制作する。 今回ご覧いただくのは、「瀬戸芸春会期」「Live119」「高松市美術館 鴻池朋子展」。
出演者	ご紹介する内容の高松市担当課の職員・CMSアナウンサー
プロモーション	HP・チラシ・「たかまつハッピー♪デイズ」内で番組告知
今後の動き	2022年度下期からは、高松市の行政情報に加え、新たに「魅力発信番組」を制作・放送する。

## 議案 自主制作番組 ②

番組タイトル	讚岐由来帖「屋島東小からのご依頼!？」
放送期間・番組尺	2022年4月放送 14分
番組コンセプト	町名や字名の由来のほか、地域にある史跡や歴史をその地に住む方々にご紹介いただき、映像と共に残すことで、後世へ伝えることを目的とする。
番組内容	2022年2月に屋島東小学校の先生から「6年生が源平合戦の動画を作ったので放送できないか?」とのご依頼があったため、由来帖での放送を提案し、6年生が卒業する前に収録を行い、子供たちが出演・制作した「源平合戦 扇の的再現VTR」とそれを制作した子供たちのインタビューを交えて放送した。
出演者	CMS森・田中 屋島東小6年生
プロモーション	弊社HP
今後の動き	6月7月で放送した「太田南の昔ばなし」の回は太田南小学校から「教材として使いたい」とのご依頼があったためDVDでお渡しした。各地域に住む子供たちのシビックプライドの醸成に役立てるよう、協力していく。